

# CCRT2013 in Kanazawa 教育セミナー

## 「画像情報管理の変革時代～画像情報の運用管理と活用～」

日本放射線技術学会中部部会  
医療情報システム研究会

放射線分野のシステム導入施設は急速に増加し、多くのフィルムレス運用が行われてきている。放射線分野は古くから「DICOM」という規格が採用され、世界、国内と標準規格となり、システム接続および放射線画像フォーマットなど一般的になってきた。DICOMという規格が一般的になることで、PACSの低価格化、院外外部保存など選択肢が増え、放射線分野を担ってきた人材が幅広く活躍する場が増加してきている。

国内では診療報酬の動向により、施設ごとの機能分化が進み、地域における医療画像連携が活発化してきている。地域画像連携は今後の重要なポジションとなるが、発生する画像情報の増加や他施設の画像情報など運用管理や活用などが大きな課題となることは間違いない。

画像情報管理における外部保管、地域医療画像連携を実際にご経験された講師を招き、画像情報管理の変革時代における運用管理と活用についてセミナーを開催する。

■日程 平成25年11月10日(日) 8:50 ~ 10:10  
(第6回中部放射線医療技術学術大会 教育セミナー)  
<http://square.umin.ac.jp/ccrt2013/index.html>

■場所 石川県地場産業振興センター 大ホール(第1会場)  
<http://www.isico.or.jp/jibasan/access>

### ■プログラム

テーマ「画像情報管理の変革時代～画像情報の運用管理と活用～」

司会 福井大学医学部附属病院 上坂秀樹 先生

1. 外部保存とクラウドの違い～メリット・デメリットは?～  
兵庫県立大学大学院 横濱則也 先生
2. 地域画像連携～ふじのくにネットの実際～  
静岡県立総合病院 法橋一生 先生